学校番号	306

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	論理・表現Ⅱ	2	第２学年	・Ace Vision Quest English Logic and Expression Ⅱ ・Vision Quest 総合英語　3rd Edition ・Vision Quest 論理・表現Ⅱ Ace Workbook　教科書ワーク

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

１年次に習得したことを土台とし、さらに高いレベルの「話すこと（やりとり）」「話すこと（発表）」「書くこと」を中心とした統合的な言語活動を通して、コミュニケーションを図るために必要な発信能力を育むとともに、論理の構成や展開を考察することで、情報や考えなどを論理的に工夫しながら伝える力を育んでいます。ペアワークなどにも取り組み、実際に人と英語で話す機会を増やし、英語で話をする自信がつくような授業をめざします。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やりとり）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・はっきりと話されれば、身近なトピックについての短い英語のニュースを聞いて、要点を聞き取ることができる。 ・身近なトピックや興味・関心のあるテーマについてのスピーチ（１分程度）を聞いて、概要を理解することができる。	・身近なトピックや興味・関心のあるテーマに関する資料やレポートから必要な情報だけを読み取ることができる。 ・まとまりのある英文を、複雑なところは時間をかけて読み、概要を理解することができる。 ・評論やエッセイなどまとまりのある英文を１分間に 120 語のスピードで黙読できる。 ・小説やスピーチなどを読み、１分間に 100 語程度の速度で、聞き手に伝わるよう音読することができる。	・身近なトピックや興味関心のあるテーマについて簡単な語を使って意見を交換することができる。 ・まとまりのある英文を読んだり聞いたりして、その概要について質疑応答をすることができる。	・身近なトピックや興味・関心のあるテーマについて、適切なフレーズやつなぎ言葉を用いて自分の意見を主張することができる。 ・100 語程度のまとまりのある英文を読んだり聞いたりして、その概要を簡潔に話すことができる。 ・身近な話題や興味・関心のあるテーマについて１分程度のスピーチ、プレゼンができる。	・身近な話題や興味・関心のあるテーマについて自分の意見を、つなぎ言葉を使って、まとまりのある１段落の文章を書くことができる。 ・100 語程度のまとまりのある英文を読んだり聞いたりして、その概要を文章で書くことができる。 ・身近な話題や興味・関心のあるテーマについて１分程度の原稿を書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a ：知識・技能	b ：思考・判断・表現	c ：主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	○外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解し、外国語の音声、語彙・表現、文法の知識を身につけている。 ○外国語の音声、語彙・表現、文法を、4技能（聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと）において実際のコミュニケーションの場面で運用できる技能を身につけている。	○場面・目的・状況等に応じて、幅広い話題について、情報や考えなどの概要・詳細・意図を外国語で的確に理解したり適切に表現したりしている。 ○外国語で聞いたり読んだりしたことなどを活用して、場面・目的・状況等に応じて、幅広い話題について外国語を話したり書いたりして、情報や考えなどの概要・詳細・意図を適切に伝え合っている。	○外国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。 ○外国語の学習を通じて、言語やその背景にある文化を尊重し、自律的・主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 ○他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1学期	**Lesson 1** “What is your future goal?” **Lesson 2** “What school events do you have?”	聞くこと	a: 英語音声の特徴（アクセント、イントネーション）を理解している。 b: 将来の仕事について説明する表現について必要な情報を聞き取っている。 c: 将来の仕事について説明する表現について必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期テスト （リスニング） ペアワーク
		読むこと	a: 子供の理想の仕事について書かれた文章を読んで、適切な主語の使い方を理解する・ b: 文と文をつなぐ語句の意味を把握し、文全体の意味を理解できる。また、自動詞と他動詞の違いが理解できる。 c: 文と文をつなぐ語句の意味を把握し、文全体の意味を理解しようとしている。また、自動詞と他動詞の違いを理解しようとしている。	定期テスト （リーディング） ペアワーク
		話すこと （発表）	a: 自分の目標の達成ために必要なことについて、文と文のつながりを意識して伝える。 b: 自分やパートナーの将来の夢について説明できる。 c: 自分やパートナーの将来の夢について説明しようとしている。	スピークング テスト ペアワーク
		書くこと	a: 自分の将来の目標について、理由や具体例などを加えて説明できる。 b: 主語の選択や主語になる名詞句、形式主語の観念を理解し、適切な文を組み立てることができる。 c: 主語の選択や主語になる名詞句、形式主語の観念を理解し、適切な文を組み立てようとしている。	ライティング課題 定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	Lesson 3 “Who is the best athlete?.” **Lesson 4** “Is social media safe?”	聞くこと	a: 現在・過去・未来を表す適切な動詞の表現を聞き取っている。 b: スポーツの歴史について話された内容の会話を聞き、話の内容や相手の意図を把握している。 c: スポーツの歴史について話された内容の会話を聞き、話の内容や相手の意図を把握しようとしている。	定期テスト （リスニング） ペアワーク
		読むこと	a: 自分の好きなアスリートの業績について、パラグラフの構成を意識して読むことができる。 b: 例示・追加のパターンを用いた論理的なパラグラフ構成やつなぎの言葉を把握することができる。	定期テスト （リーディング） ペアワーク

			c: 例示・追加のパターンを用いた論理的なパラグラフ構成やつなぎの言葉を把握しようとしている。	
		話すこと (やりとり)	a: ソーシャルメディアの使用で気をつけるべき点について語られた会話を聞いて様々な助動詞と文の構造を理解できる。 b: 義務・推量・必要を表すために助動詞を用いた適切な文の形や構造を理解することができる。 c: 義務・推量・必要を表すために助動詞を用いた適切な文の形や構造を理解しようとしている。	スピーキング テスト ペアワーク
		書くこと	a: 比較・対照のパターンを用いた論理的なパラグラフの構成やつなぎの言葉を適切に用いて，書いて伝える。 b: ソーシャルメディアの利点と欠点の比較について、パラグラフの構成に意識して、自分の意見や主張を書いて伝える。 c: ソーシャルメディアの利点と欠点の比較について、パラグラフの構成に意識して、自分の意見や主張を書いて伝えようとしている。	ライティング課題 定期テスト （ライティング）
	期末考査			
2学期	**Lesson 5** “How does overusing energy affect us?” **Lesson 6** “What are some cultural differences?”	聞くこと	a: 環境問題について語られた会話を聞いて、名詞を修飾して情報を追加する様々な文の構造を理解する。 b: エネルギーの使い過ぎについて語られた会話を聞いて、人の意見や考えを聞き相手の主旨を把握している。 c: エネルギーの使い過ぎについて語られた会話を聞いて、人の意見や考えを聞き相手の主旨を把握しようとしている。	定期テスト （リスニング） ペアワーク
		読むこと	a: 形容詞・分詞・前置詞句や不定詞による名詞の修飾を用いた適切な文の形や構造を理解し、内容を理解する。 b: エネルギーの使い過ぎによって引き起こされる問題について、パラグラフの構成に意識して、他人の意見や主張を理解する。 c: エネルギーの使い過ぎによって引き起こされる問題について、パラグラフの構成に意識して、他人の意見や主張を理解しようとしている。	定期テスト （リーディング） ペアワーク
		話すこと （発表）	a: 異文化理解の重要性について書かれた文章を読んで、それに対する自分の意見を述べる。 b: 関係代名詞や関係副詞を用いた文の構造を理解し、文を組み立て自分の考えを述べる。 c: 関係代名詞や関係副詞を用いた文の構造を理解し、文を組み立て自分の考えを述べようとしている。	スピーキング テスト ペアワーク
		書くこと	a: 主張や理由の根拠となる情報を示し、資料や他者の言葉の引用や出典を表す表現を適切に用いて、書いて伝える。 b: 訪れたい国とその国の文化について、自身の主張や理由の根拠を示して、詳しく書いて伝える。 c: 訪れたい国とその国の文化について、自身の主張や理由の根拠を示して、詳しく書いて伝えようとしている。	ライティング課題 定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	Lesson 7 “Do all Japanese people need to speak English?” **Lesson 8** “Is Japan open enough?” **Lesson 9** “What if you were rich?”	聞くこと	a: 第二外国語や外国語としての英語について語られた会話を聞いて、様々な意見があることを理解する。 b: 形容詞・分詞・前置詞句や不定詞による名詞の修飾を用いた適切な文の形や構造を理解し、他人の意見を理解できる。 c: 形容詞・分詞・前置詞句や不定詞による名詞の修飾を用いた適切な文の形や構造を理解し、他人の意見を理解しようとしている。	定期テスト （リスニング）
		読むこと	a: 日本の第二公用語としての英語の導入の賛否に関する記事を読んで、文章全体の概要と構成を理解する。 b: 精読と多読の２つの読解方法について書かれた記事を読んで、文章全体の構成と要点・要約をまとめる手順を理解する。 c: 精読と多読の２つの読解方法について書かれた記事を読んで，文章全体の構成と要点・要約をまとめる手順を理解しようとしている。	定期テスト （リーディング）
		話すこと (やりとり)	a: 日本の教育制度の目標について話されるプレゼンテーションを聞いて、文章全体の構成と要点・要約をまとめる手順を理解する。 b: 職場の観点から考えた日本の社会に関するプレゼンテーションを聞いて、全体の概要と構成を理解しグループで議論する。 c: 職場の観点から考えた日本の社会に関するプレゼンテーションを聞いて、全体の概要と構成を理解しグループで議論しようとしている。	スピーキング テスト

		書くこと	a: 前置詞の使い方を学び、間違えやすい前置詞を意識して、適切に使用する。 b: 相手に情報を伝えるために、直接話法、間接話法、また様々な伝達表現を用いて適切な文の形や構造を組み立てる。 c: 相手に情報を伝えるために、直接話法、間接話法、また様々な伝達表現を用いて適切な文の形や構造を組み立てようとしている。	ライティング課題 定期テスト （ライティング）
	期末考査			
3学期	**Lesson 10** “How might AI affect our lives?” **Lesson 11** “What is a healthy life?” **Lesson 12** “What is important when we sell chocolate?”.	聞くこと	a: AI と共存する方法について話された会話を聞いて、数量を表す表現の概念となどを理解する。 b: AI と共に働くときに重要な事について、自分の考えやその根拠を示す情報を聞き、その要点や論理性を聞き取っている。 c: AI と共に働くときに重要な事について、自分の考えやその根拠を示す情報を聞き、その要点や論理性を聞き取とろうとしている。	定期テスト （リスニング） ペアワーク
		読むこと	a: 可算名詞と不可算名詞の使い分けや数量を表す表現、割合・数量の変化を表す表現や文の構造を理解することができる。 b: 健康とストレスについて書かれた文章を読んで、比較を表す表現を用いた文の構造を理解することができる。 c: 健康とストレスについて書かれた文章を読んで、比較を表す表現を用いた文の構造を理解しようとしている。	定期テスト （リーディング） ペアワーク
		話すこと （やりとり）	a: ディベートのルールや手順、構成を理解して、チームと協力しながら、自分の役割に応じて、主張を話して伝え合う。 b: 「７時間以上の睡眠を取るべきか」という議題について、賛否の意見を考え、論理的な意見を展開することができる。 c: 「７時間以上の睡眠を取るべきか」という議題について、賛否の意見を考え、論理的な意見を展開しようとしている。	スピークング テスト ペアワーク
		書くこと	a: 否定を含む語や部分否定、準否定などの否定を表す表現や文の構造を理解し、文を組み立てることができる。 b: チョコレートを販売するうえで重要なことについて、自分の意見や主張を考え、他の人に理解してもらえる文章を書くことができる。 c: チョコレートを販売するうえで重要なことについて、自分の意見や主張を考え、他の人に理解してもらえる文章を書こうとしている。	ライティング課題 定期テスト （ライティング）
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度